



解散に伴う寄付をいただきました

麻生町大和養蚕農業協同組合

1月26日(火)、麻生町大和養蚕農業協同組合(関川健吾代表)の解散に伴い、その残余財産である453万2749円を、本市に寄付していただきました。

麻生町大和養蚕農業協同組合は、昭和23年に旧麻生町大和地区において設立され、長年にわたり養蚕業の発展に取り組んでこられました。

これまでのご活動に敬意を表し、また、この度のご厚情に感謝し、大切に使用させていただきます。

ありがとうございました。



二セ電話詐欺被害を未然に防止

矢幡郵便局と社員に行方警察署から感謝状を贈呈

2月12日(金)、二セ電話詐欺被害を未然に防止したとして、矢幡郵便局と課長代理の猪俣 諒さん、期間雇用社員の大原美代子さんに、針谷宏之行方警察署長から感謝状が贈呈されました。

猪俣さんらは、2月上旬、携帯電話で通話しながら局内のATM機を操作している高齢女性の様子を不審に思い、声を掛けて二セ電話詐欺について説明、行方警察署に通報しました。女性は「市役所を名乗る人物から電話があり、介護保険料の還付金があるので近くのATMですぐに手続きをするように言われた」と話していたそうです。

針谷署長は「社員の皆さまには、すんでのところで被害を防いであげいただきありがたい。金融機関窓口は詐欺被害を防止する最後のとりで。市民を守るため、今後もご協力いただきたい」と話しました。



非常用飲料水袋が寄贈されました

株式会社ヤバタと筑波銀行による
私募債を活用した地域貢献活動

筑波銀行の寄贈サービス付きSDGs私募債「地域の未来応援債」を活用した地域貢献活動として、株式会社ヤバタと筑波銀行から本市へ10万円相当の非常用飲料水袋が寄贈されました。

この取り組みは、私募債の発行手数料の一部を企業の指定する機関等に寄贈するものです。

12月18日(金)に麻生庁舎で行われた贈呈式では、株式会社ヤバタ 矢幡友亮代表取締役社長から鈴木市長へ目録が手渡されました。



市立小学校に教材用物品が寄贈されました

吉藤運送株式会社と常陽銀行による
私募債を活用した地域貢献活動

常陽銀行の寄贈サービス付き私募債「社会貢献応援債」を活用して、吉藤運送株式会社と常陽銀行から麻生小学校、麻生東小学校、北浦小学校、玉造小学校にそれぞれ10万円相当の教材用物品が寄贈されました。

この取り組みは、私募債の発行手数料の一部を企業の指定する学校に寄贈するものです。

2月9日(火)に麻生庁舎で行われた贈呈式では、吉藤運送株式会社 吉藤紀夫社長から鈴木市長へ目録が手渡されました。

行方の魅力を発信

タスクフォースによるシティプロモーション活動報告

行方市シティプロモーションでは、行方市シティプロモーション指針の重点項目を遂行するため「行方“おもてなし”構想」と「行方コミュニティ作り（市内・市外）」を目的とした「食・おもてなし」と「コミュニティ」の2つの「タスクフォース（シティプロモーションを推進するための特別な組織）」を設置しています。

この度、タスクフォース委員を務め、広告代理店勤務経験のある加藤委員と、行方産農産物の販売に携わる會田委員が、玉造中学校の総合的な学習時間を活用した地域への理解を深める活動と連携し「行方の魅力」を発信することをテーマとした「シティプロモーション発表会」に講師として参加しました。

シティプロモーション最終発表会は、2回の中間報告を経て、1月15日（金）に玉造中学校で開催されました。第3学年の生徒3クラス各2グループの計6グループが、これまでの調査や研究の成果、行方の魅力を発信するための企画や提案を発表しました。

どの発表も食材、観光、歴史、文化など、行方の魅力や地域資源がふんだんに詰め込まれ「笑顔で住み続けたいまち、行方」の実現が期待できるとともに、郷土への愛着や誇りが伝わってくる素晴らしいものばかりでした。

講師を務めた2人の委員は、時には深くうなずきながら熱心に耳を傾け、講評では熱のこもった具体的なアドバイスと、将来の成長に期待を込めたエールを送りました。

行方市シティプロモーションでは、今回のシティプロモーション活動に参加した生徒の皆さんや未来を担う子供たちが、将来にわたって行方に誇りを持ち、胸を張って行方の魅力を発信し続けられるまちになるよう、今後も若手を中心に「老・壮」も巻き込み、オール行方体制によるプロモーション活動を展開していきます。



生徒による発表の様子



（加藤委員）

「自身の頭で企画を考え、人を巻き込み、実行する」という一連の動作は、一生モノの学びであり、どの時代でもどんな場所でも通用する力。今回の発表も考え抜かれたものも多くうれしかったです。



（會田委員）

地域の良さや魅力は何なのかを改めて考えたことで、新たな気づきや発見など、心に深く刻まれる経験になったことと思います。これからも自ら考え、実践、発信することを続けていってほしいです。

射初会

1月10日（日）麻生運動場弓道場

〈射詰〉

【優勝】久保喜雄（麻生）

〈射込〉

【優勝】柳町照夫（麻生）

【準優勝】額賀陽平（麻生）

【第3位】高橋秀行（麻生）

〈団体〉

【優勝】高橋秀行（麻生）久保喜雄（麻生）

〈金的〉久保喜雄（麻生）柳町照夫（麻生）

〈丑的〉久保喜雄（麻生）河須崎恒（麻生）

中澤侯晴（玉造）額賀陽平（麻生）

第4回連盟ゴルフ大会

1月20日（水）霞ヶ浦カントリー倶楽部

【優勝】平山勝巳【準優勝】佐山 正

【第3位】須貝 清

【ベストグロス】楠本純久（76）



株式会社モリサワ
代表取締役 森澤彰彦様

誰一人取り残さない情報発信のサイクルを目指して

地方創生とSDGs推進を目指した「連携協力に関する包括協定」を締結

2月3日（水）、本市と株式会社モリサワは、地方創生とSDGs推進を目指した「連携協力に関する包括協定」を締結し、本市初となるオンライン調印式を開催しました。

本市は、同社の公共団体向けUD（ユニバーサルデザイン）フォントプランおよびMCCatalog+（多言語ユニバーサル情報配信ツール）をサービス開始当初から活用し、総合戦略書に掲げた「情報発信で日本一プロジェクト」および地方創生等の諸課題に取り組んできました。

今回の協定締結により、市民一人一人が情報発信できる環境の整備、新たな地域活力の創出、地域経済の発展および市民サービスの向上を図ることを目的に、相互に連携・協力して取り組んでいきます。